

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 26 年 1 月 9 日 (2014.1.9)

【公開番号】特開 2012-227626 (P2012-227626A)

【公開日】平成 24 年 11 月 15 日 (2012.11.15)

【年通号数】公開・登録公報 2012-048

【出願番号】特願 2011-91543 (P2011-91543)

【国際特許分類】

H 0 3 H 9/145 (2006.01)

H 0 3 H 9/25 (2006.01)

【F I】

H 0 3 H 9/145 C

H 0 3 H 9/25 C

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 11 月 18 日 (2013.11.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

また、電極に誘電体膜を被覆した弾性表面波素子が提案されている。例えば、特許文献 1 は、図 13 に示す弾性表面波素子 940 を開示している。図 13 は、弾性表面波素子 940 を透過的に描いた上面図およびその A - A' 線に沿った断面図である。弾性表面波素子 940 は、圧電基板 941 に第 1 の誘電体膜 944 を被覆し、第 1 の誘電体膜 944 上に、2 対の I D T 電極 942 を配置し、さらに、第 1 の誘電体膜 944 および I D T 電極 942 を、耐湿性を有する第 2 の誘電体膜 945 で被覆して形成される。これにより、I D T 電極 942 の湿気による腐食を防止している。